

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん

2025

5

No.245



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 ぶらり飯南探訪



広くて深い知識を持つ森の案内人



見慣れた場所に、知られぬ歴史が

ぶらり飯南探訪

まちのあちろこちろに残る史跡や文化財。その価値や語り継がれた物語に触れた時、このまちの新たな一面が見えてくるのではないだろうか。奥深き文化財の数々を紹介しよう。

大切に守られてきたご神体

赤穴八幡宮(赤名)のご神体の一つである「玉依姫立像」。足元には、導きの神である八咫鳥と思われる木像を2体従えていました。これらがどのような経緯で製作され、祀られたのか、確かな資料は残っていません。しかし、赤穴八幡宮には玉依姫が登場する「丹塗箭神話」や、神話にまつわる遺構が残されており、玉依姫が古くから人々に崇敬されてきたことがうかがえます。千年以上前に製作された玉依姫立像を、赤穴八幡宮では代々大切に継承してきました。経年により腐食が進むこの像を、後世に残したいと、今年3月には県立古代出雲歴史博物館に寄託。保存処理が施され、その姿は、次の千年へと受け継がれます。

裏山から出土した 1万5000枚の古銭

平成30年4月、谷地区の民家の裏山から、壺に入った約1万5000枚の古銭が発見されました。

出土した約60種の古銭のうち、特に枚数が多かったのが中国の宋(960～1279年)で製造された「祥符元寶」と「祥符通寶」。日宋貿易により輸入され、経済活動に重要な役割を果たした古銭です。

出土した状況から、この2種の古銭を意図的に選んで埋蔵したと推測されます。このような意図がうかがえる古銭の出土事例は、全国でも初のことであり注目を集めています。

大量の古銭を蓄えることができたのは、どんな人物だったのか。戦乱への備え、呪術・商い―一体何の目的で古銭を埋めたのか。偶然発見された古銭から、先人たちの暮らしに思いを巡らすことができます。

町教育委員会では、出土した古銭の詳細調査を実施中で、今年度、中間報告会を開き、調査経過をみなさんにご紹介する予定です。



15～16世紀のベトナムで
製造された古銭も出土

未だ謎多き山城

14世紀後半に衣掛山に築かれ、今も勇壮な姿を残す「瀬戸山城跡(赤名)」。数々の文献資料により、築城の経緯や、城を巡る激しい攻防の様子が今に伝えられています。

瀬戸山城を知る上で欠かせないのが石垣。山頂に築かれた石垣には、くさびを差し込んで石を削った跡である「矢穴」が残っています。この矢穴の形状等から、瀬戸山城の石垣は、関ヶ原の戦い(1600年)以降に形成されたのではという見解も。

瀬戸山城は、石垣調査、城の機能分析など未調査の領域も。今後、町教育委員会は石垣の図面化などの調査を行い、瀬戸山城跡の町指定文化財登録を目指します。



敷石や石垣が残存し、城門があったとされる本丸付近



本丸南側に残る石垣

あなたはいくつ知っていますか？

クイズ これ、なんんだ？

見慣れたまちの中に潜む、先人たちの暮らしの痕跡。後世に残し、伝えたかったこと。あなたはいくつ知っていますか？

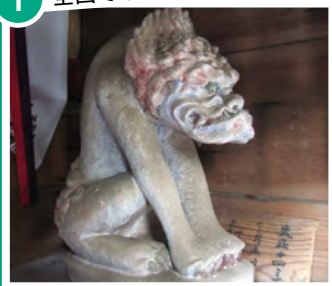
9 左ハ石州さけ谷 右ハとん原



5 100年以上前の外国製



1 全国でも珍しい形の狛犬



10 子どもの夜尿症にご利益あり



6 街道を見下ろす戦国時代の岩跡



2 平家随一の猛将の子孫



11 美しい明治時代の石橋



7 主君への忠義を貫いた戦国武将



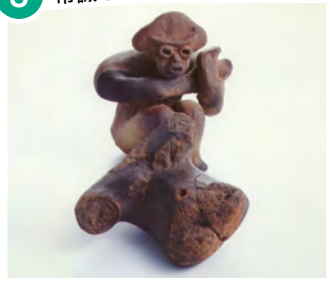
3 古い赤名の町がよみがえる



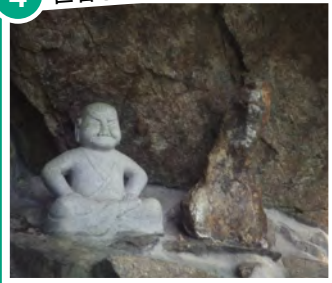
12 鎌倉時代の神像で国指定文化財



8 常識を覆した謎の土偶



4 巨石を支える守り神



●クイズの答えは13ページに掲載しています。



クイズに登場した史跡等の詳しい解説は、ホームページをご覧ください。

問合せ
教育委員会 76・3944

古文書の情報提供を お願いします

地域の歴史を解明するのに、重要な役割を果たすのが「古文書」。町教育委員会では、地域に伝わる古文書の保護・調査に取り組んでいます。江戸時代より前の古文書をお持ちの方は、情報提供をお願いします。

私たちは、 どんなまちを残したいか

まちに残る文化財や史跡からは、この地域の成り立ちや、過去の人々の暮らしの様子がうかがえます。先人たちは何を大切に、どんなまちを築きたかったのでしょうか。そして私たちは、どんなまちを築いていくのでしょうか。もう一度、この地をじっくり味わいに、ぶらり飯南探訪に出かけてみてはいかがでしょうか。



**爽やかな晴天のもと
獅子地区田舎体験**

今年で10年目となる、獅子地区田舎体験が開催されました。

島根大学の学生と獅子地区の住民が、田植えや稲刈りなどを通して交流する事業。今年度も学生約15名が田植えに汗を流しました。

手植えや田植え機で、苗の植え付けを体験。田んぼに入るのが初めてという学生もあり、慣れない作業に悪戦苦闘していました。

10月には同地区での稲刈りも計画。学生たちは自分たちが植えた稲が実る時期を、今から心待ちにしています。



住民に教わりながら、丁寧に作業を進めます

5.3
±

**春の味覚「山菜天ぷら」も登場
自然と遊ぼう！春の植物観察**

谷公民館主催の「自然と遊ぼう！春の植物観察＋α」が開催され、親子連れで賑わいました。

荻野英明さん（井戸谷）のガイドで、谷楽楽校から谷八幡宮までの道のりを散策。名前の由来、希少性など、身近な植物の知識を学びました。

参加した子どもたちは、教えてもらった植物を見つけようと、足元を注意深く観察しながら歩いていました。

散策後は、かつて猟師が山中で食べていた食事を再現。竹に生地を巻き付け炭火で炙ったパンを、参加者みんなで味わいました。



荻野さんの豊富な知識に聞き入る参加者

4.20
日



スパイシーなスープの香りが漂います

**料理を通して国際交流
ミャンマー料理教室**

町内の介護施設に勤務するミャンマー出身の方を講師に、「ミャンマー料理教室」が開催されました。

料理を通して交流を深めるとともに、ミャンマーの食文化を学ぶという企画。ミャンマーの食文化の違いなどを話しながら料理をしました。

参加者からは「他のミャンマー料理も教えてほしい」と次回開催を望む声も聞かれました。



すっかり打ち解け、会話が盛り上がります

5.10
±



ミャンマー出身者6名が参加。みなさん日本語が堪能です



**匠の技が一堂に
全国のしめ縄・しめ飾り展**

大しめ縄創作館では「全国のしめ縄・しめ飾り展」が開催されています。

北は東北から南は九州まで、全国各地で制作されたしめ縄・しめ飾り約70点を展示。各地の伝統的なしめ飾りや、現代的な創作しめ飾りを見ることが出来ます。

県外からの来場者は「出雲大社に参拝した後に訪問した。しめ飾りにこれだけ多様な造形があることに驚いた。しめ縄文化の奥深さを感じた」と話していました。

各地の風土や、作り手の願いが表現されている作品を鑑賞できる貴重な機会。展示は11月頃まで予定されています。



「大しめ縄の制作過程も知れ、充実した展示」と来館者

3月
~
11月

**和やかに交流
入居者歓迎会**

（有）志都の里が主催する毎年恒例の「志津見地区入居者歓迎会」が開催されました。

滞在型市民農園のクラインガルテンは、都市農村交流を目的に平成15年にオープンし、今年で23年目。クラインガルテンと志津見団地に、新たに4組の入居者を迎えました。

歓迎会では、地域住民だけでなく国や島根県、本町の職員も参加。地元住民の作った料理を食べて、安来節で盛り上がり、親睦を深める会となりました。



最後には大きな笑顔で締めくくり

4.19
±

**本町で初めての島根県の予選会開催
全国健康福祉祭ソフトボール大会**

第37回全国健康福祉祭ソフトボール大会島根県予選会が、頓原町民野球場で開催されました。

予選会には、大田市や松江市などから6チームが参加。飯南町ソフトボール協会の大谷哲也会長が「本町で大会が行われることは喜ばしい。元気はつらつとプレーしてください」と挨拶すると、各チームは全国大会に向けて、優勝を目指しました。

島根かみあり国スポ全スポ2030では、本町がソフトボール会場となる予定。現在、審判員の育成やチームの新設など、盛り上げりをみせています。



仲間を鼓舞する大きな掛け声も聞こえました

4.19
±
~20日

**まちあるきで健康づくり
春のウォーキング大会**

頓原公民館、花栗地区老人クラブ共催の「春のウォーキング大会」が開催されました。

毎年地区（ルート）を変えて実施している企画で、今年は福岡美登さん（花栗）のガイドのもと、花栗地区を散策しました。

史跡などを記した、地元住民が手作りの地図を手に、約2キロメートルの道のりを散策。かつての街道の名残や、昔からの伝承などの解説に耳を傾けました。

参加者からは「住んでいても初めて知ることがあった」「毎日のウォーキングコースにしたい」という感想が聞かれました。



お地蔵様が7体祀られている「六地藏」の前で

4.19
±



内壁などの劣化が進む
赤名トンネル

国土交通省は、今年度、一般国道54号赤名トンネル西側に新ルートを整備するため、調査に着手すると発表しました。

赤名トンネルは完成から60年が経過し、内壁などの経年劣化が進行。かねてより町は国に対し改修を要望してきました。令和5年度には「国道54号（三次、松江間）改良促進期成同盟会」を設立。周辺4市町が連携し、国へ改修の緊急性を訴えました。

国道54号は山陰と山陽をつなぎ、重要物流道路及び第1次緊急輸送道路に指定されている、極めて重要な道路です。災害にも強い安心安全な交通を一日でも早く確保するため、町も改修事業に協力していきます。

赤名トンネル改修が決定



町職員は「子育て」「商工・観光」「農林業」「保健福祉」「まちづくり」の5つの分野を説明

飯南高校で行われている生命地域学の一環として、町職員が飯南高校に出向き講義を行いました。

職員は、5つの分野における町の事業や取組と課題を説明。生徒は、高校生の立場から見えるまちの課題をテーマに研究を重ねます。9月には、課題解決に必要なヒト・モノなどの情報を得るためのプレゼンテーションを実施する予定です。

今後も、町と飯南高校が連携し、さらなる教育魅力化を図っていきます。

町職員による「生命地域学」出張講座

4月22日（火）



町内中学校から飯南高へ進学した生徒たちの活躍も報告

来島交流センターで「飯南地域中高合同職員会議」を開催しました。

この会議は、中高一貫教育を実施する飯南高と町内両中学校の教職員が一堂に会し、本町の教育の特色である「中高一貫教育」の推進のため毎年開催しています。

各校の教育方針、飯南高の進路状況、新入生の様子などを共有した後、教育委員会より20年以上継続している中高一貫教育の意義や取組を説明。後半には、各教科や諸活動ごとに分かれ、連携授業等について協議しました。

今後も教職員の連携を深め、中高6年間を通して生徒が育つ教育環境づくりに取り組みます。

中高合同職員会議を開催

5月7日（水）



4月には李白酒造（有）により、ダム内部で日本酒を熟成させる「ダム貯蔵酒」が搬入されました。

問合せ
76・2864
まちづくり推進課

志津見ダムとその周辺の河川敷地の一部が「都市・地域再生等利用区域」に指定されました。

河川敷地の占用は、原則として地方公共団体等に限りませんが、この指定により事業者等による営業活動が可能に（河川空間のオープン化）。ダム本体のオープン化は中国地方初で、これを機に志津見ダム堤体だけでなく、展望広場でのイベント開催、キッチンカー出店など、河川敷地の積極的な活用を進めていきます。

利用申請など詳しくはお問い合わせください。

志津見ダムの積極利用を進めます



新緑に囲まれ 地元の山ハイキング！

赤名公民館主催の「地元の山ハイキング！」が開催されました。

門脇勝二さん（下赤名）、門真一郎さん（上赤名）のガイドのもと、赤名小学校裏の登山口より入山。衣掛山・武名ヶ平山を散策しました。

足元に咲く春の山野草を観察したり、瀬戸山城の歴史解説に耳を傾けたり。参加者は新緑の中、ゆったりと散策を楽しみました。

山頂からは、水の張られた田や、緑に芽吹く山々が一望でき、参加者からは歓声が上がりました。



「ギョリンソウ」など珍しい山野草を探しながら散策



夏のゲレンデ活用を考える 化けるサマーゲレンデ

琴引フォレストパークスキースキー場を会場に、雪のないゲレンデで遊ぶ「化けるサマーゲレンデ」が開催されました。

この企画は、飯南高校の地域探究型学習「生命地域学」の一環で実施。夏場のスキー場活用をテーマに研究している3年生3名が考案しました。

当日は子どもたちが風揚げ、かけっこなど、普段は立ち入ることのないゲレンデでの遊びを楽しみました。

立案した高校生たちは今後、参加者の感想や集客状況などを検証し、7月に研究結果をまとめる予定です。



ゲレンデの急斜面は子どもたちの楽しい遊び場

5.10
土



いとりどりの花を咲かせ来場者を魅了 第50回ぼたん祭

5月上旬、赤名ぼたん園周辺を会場に、「ぼたん祭」が開催されました。

開花の時期は例年よりも少し遅いようでしたが、5月に入ると色鮮やかなぼたんが一斉に咲き始めました。11日に開催されたメインイベント当日は、ステージでの神楽やよさこいの披露、特産品の抽選会などに多くの来場者が詰めかけました。今回は、50回目のぼたん祭を記念した餅まきも行われ、会場を沸かせました。

丁寧に手入れされた180品種2万本を超えるぼたんは、町内外から訪れた多くの人を魅せました。



大輪を咲かせ、来園者を楽しませました



50回目の開催を祝う餅まきでは大歓声が



よさこいの総踊りにい〜にゃんも参加

5.3
土
～11
日

健康コラム

healthycolumn

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 4月から働く職員を紹介します

●歯科衛生士 中岡 美帆

広島県出身で、2年前に飯南町に引越してきました。歯科衛生士の仕事を通して、たくさんの方との会話を大切にしながら丁寧な仕事を心がけながら頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。

●看護助手 後藤 寿江

5年振りの飯南町での仕事です。初めての仕事で不慣れな事ばかりですが、デイサービスの仕事をしていた頃の様に笑顔でやさしい言葉を掛ける事を心掛けています。宜しくお願いします。

●看護助手 西村佳也子

雲南市掛合町で生まれ育ち、飯南町は友人、知り合いも多く、とても身近な地域です。先月まで雲南市内の病院に勤務していましたが、その経験を活かしながら、飯南・雲南地域に貢献できたらと思います。よろしくお願いします。

●医療事務 神所由佳里

自然豊かな場所で暮らしたいと思い、4年前に千葉県から飯南町へ移住してきました。戸惑うことも多かったですが、まちの皆さんに助けをいただき、問題も解決することができました。病院での仕事は初めてですが、まちの皆さんに恩返しができればと思っています。

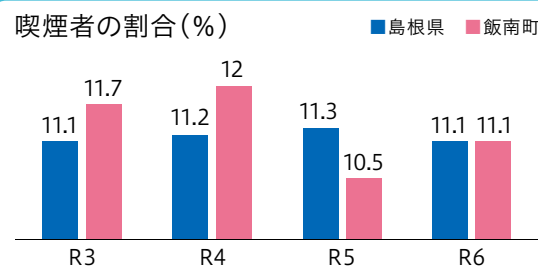
保健福祉センター 世界禁煙デー 5/31 禁煙週間 5/31~6/6

テーマ 『受動喫煙のない社会を目指して ~私たちができることをみんなで考えよう~』
禁煙と健康について考える機会にしましょう

飯南町の喫煙者は約10%から減らない現状です。電子たばこや加熱式たばこなど、最近では様々な製品がありますが、有害物質はどれも含まれており、周囲の人への悪影響もあります。

喫煙がリスクを高める主な病気

- がん
- 循環器の病気
 - ・虚血性心疾患
 - ・脳卒中
 - ・腹部大動脈リゅうなど
- 呼吸器の病気
 - ・慢性閉塞性肺疾患(COPD)
 - ・呼吸機能低下など
- その他
 - ・2型糖尿病
 - ・歯周病など



※40歳~74歳の方で、健診受診の際のアンケートより
出典:国保データベースシステム(KDB)

禁煙への第1歩! できることから始めましょう

□どんな時にたばこを吸いたくなりますか?

まずはきっかけを自覚してみましょう
⇒吸いたくなる状況を作らないことを心がけるのもおすすめです

笑顔あふれる飯南暮らし

「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第1回 気軽に集える交流の場づくり

各地区では、住民交流の場として、誰でも参加できるコミュニティカフェ等を開催しています。交流にとどまらず、様々な講座やコンサート等も企画され、学びの場にもなっています。興味のあるものに参加してみたいはいかがでしょうか。

志々地区 陽サロ2号店

毎月第2水曜、第4木曜に開催。健康講座や防災研修など様々な講座やレクリエーション、さつき保育所との交流などを計画しています。

●6月の開催日: 6月11日(水)・6月26日(木)10時~12時
●場所: さつき会館

頓原地区 とんばらサロン「だんだん」

毎月2回開催。地域の方をゲストに招いてのミニコンサートや、軽スポーツなどを楽しみながら交流します。

●6月の開催日: 6月4日(水)・6月18日(水)10時~12時
●場所: 交流センターとんばら

赤名地区 寄ろうでえ~!赤名川

毎月1~2回開催。写真展やコンサートなどのイベントも人気。毎週火曜日、金曜日は福島邸が終日開放され、自由におしゃべりを楽しむこともできます。

●6月の開催日: 6月20日(金)
●場所: 志津見「神戸の森あじさい園」うぐいす茶屋等
※6月は特別編「あじさいバスツアー」としてお出かけします

谷地区 水ようカフェ

毎月1~2回開催。ランチ会やコーヒー焙煎など、テーマを変えた企画をしています。7月は防災グッズの展示もあわせた「防災カフェ」。

●7月の開催日: 7月2日(水)「防災カフェ」
●場所: 谷笑楽校



ゆったりとした
雰囲気です
「水ようカフェ」



笑い声が絶えない「陽サロ2号店」



町内の催しなどは
「いいなんナビ」から
確認できます

脱炭素チャレンジインフォメーション vol.5

本町は、令和5年3月に脱炭素のまち宣言を行いました。町民の皆さんにも取り組んでいただけるよう、定期的に情報をお届けします。

2025年大阪・関西万博はGREEN万博

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベント、大阪・関西万博が4月13日(日)に開幕しました。

今回の万博がめざすものの一つに、「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」があります。

この一環で会場内では、自動運転EVバスや空気中から直接CO₂を回収する設備など各種展示を通じて、最新の環境技術を体験できます。

万博閉幕後には、建物やパビリオンを解体し、建材や設備を再利用するサステナブルな万博となっています。

万博会場に行かれる際は、脱炭素の視点で見学してみたいはいかがでしょうか。



ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。

EXPO グリーンチャレンジアプリで貢献

万博に併せ、温室効果ガスの排出削減に取り組む「EXPOグリーンチャレンジ」が行われています。マイボトルや食べ残しゼロなど脱炭素につながる取組をし、アプリに入力することでポイントが貯まります。さらに、ポイントが貯まると抽選にチャレンジもできます。

皆さんもできることから取り組んでみましょう。

EXPOグリーンチャレンジ
アプリの詳細はこちら



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤクミヤク



司法書士無料法律相談会を開催

島根県司法書士会の司法書士が、遺産相続、遺言、不動産の売買、ローン返済、悪質商法、裁判、調停などのさまざまな法律相談に応じます。

令和6年4月1日から相続の登記の申請が義務化されました。相続登記でお悩みの方は、この機会にぜひご相談ください。相談には事前予約が必要です。

- 日時 6月12日(木)13時30分～16時30分
- 場所 出雲市役所(出雲市今市町70)
- 予約 出雲市生活・消費相談センター
☎0853-21-6682

問合せ 島根県司法書士会事務局
☎0852-24-1402

労働相談会を開催

「パワハラ」「突然の解雇」「残業代が支払われない」「勤務態度に問題のある社員に困っている」など、職場での困りごとを専門家に相談してみませんか。

相談員は弁護士、労働組合役員、会社経営者などが務め、秘密は厳守します。
※労働者、事業主どちらの相談も受け付けます。

- 日時 6月29日(日)10時～15時
- 会場 ビッグハート出雲(出雲市駅南町1丁目5)
- 申込 6月23日(月)までに、電話かしまね電子申請サービスで
- 費用 無料

問合せ 島根県労働委員会
☎0852-22-5450



申込はこちらから

しまね短期仕事体験参加者募集

夏休みを利用したマッチング型インターンシップを開催します。

自己分析や業界研究に役立つことはもちろん、島根で働くイメージをつかむことができます。仕事体験での経験が、自身の成長へと繋がり、その後の就職活動に活かれます。

受入事業所リスト、応募方法など詳細はジョブカフェしまねホームページでご確認ください。
※交通費、宿泊費助成あり(条件あり)

- 対象 最終学年を除く学生
- 実施期間 8月～9月の3日以上
- 場所 対面・オンライン
- 申込方法 ジョブカフェしまねホームページ
- 申込締切 6月25日(水)必着

問合せ ジョブカフェしまね
☎0120-34-0451

ジョブカフェしまね
ホームページ



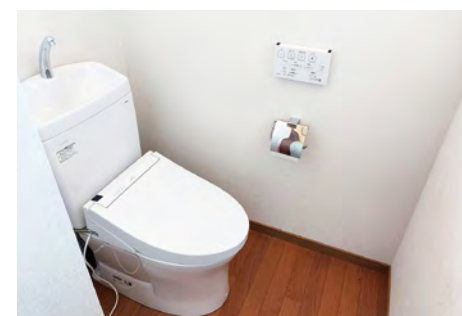
自治集会所建設事業助成金 申請受付

自治会・組が所有する集会所の新築、増築、改修事業に対する「自治集会所建設事業助成金」の申請を受付けています。

今年度より、上限額に達するまで、複数回の申請ができるようになりました。助成制度の詳しい内容は、お問い合わせください。

- 対象となる事業の例
冷暖房設備の設置、屋根の塗装、一部増築など

問合せ まちづくり推進課 ☎76-2864



トイレの改修やバリアフリー化も対象です



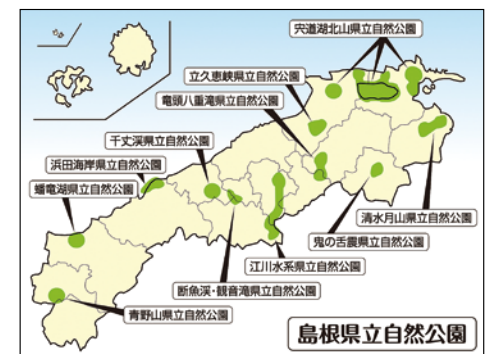
詳しくはこちら

県立自然公園での禁止行為 罰則引き上げ

島根県は、県内の優れた風景地の保護と利用増進を図るため、島根県立自然公園条例を定め、県立自然公園を指定しています。

7月1日より、条例が一部改正となり、特別地域(景観の優れた地域)での、野生動物の餌付け等の行為に対する規則の創設や、違法伐採等の禁止行為への罰則の引き上げを行います。

問合せ 島根県自然環境課 ☎0852-22-6377



規制の対象となる県立自然公園

来島ダムの放流に注意を

今年も出水期が近づいてきました。河川やその周辺での作業や釣り、水遊びなどの際は、河川の増水に十分に気を付けてください。

ダムから放流する際は、サイレンと巡回警告でお知らせします。サイレンや警告が鳴った時は、川の水が増えて危険なため、すぐに川から離れてください。

【サイレンの鳴らし方】
20秒ごとに1分間のサイレン



来島ダムの放流量などは、次の電話番号から音声放送で確認できます。

来島ダム放流情報(0855-75-1901)

※プッシュ回線の場合、案内にしたがってダムを選択してください。ダイヤル回線の場合、浜原ダム情報に続いて来島ダム情報を案内します。
※通話料金が発生します。

問合せ 中国電力(株)東部水力センター 邑智事務所
☎0855-75-1061

求 人 情 報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみ可能です。

飯南町無料職業紹介所
(役場まちづくり推進課内)
☎76-2864
※表示のない市外局番は「0854」です

一覧はHPより
ご確認ください



(福)友愛会 72-0214	
看護職員(正社員) 看護師か准看護師 ◎月243,900～263,900円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月189,400～252,800円	フル 3人
介護職員 経験者・介護福祉士有資格者は賃金面優遇 ◎時970～1,160円	パート 3人
調理員 ◎月177,400～197,200円	フル 2人
シーツ交換 ◎時970円	パート 1人
ふくま歯科医院 72-1500	
歯科衛生士(正社員) 歯科衛生士 ◎月190,000～220,000円	フル 1人
(株)一福 72-0006	
ホール業務全般 特になし ◎時平日1,020円・土日祝 1,070円	パート 2人

(株)後藤建設 72-0103	
現場技術員(正社員) 建設機械運転経験者 ◎月212,000～252,000円	フル 1人
建築施工管理技術者(正社員) 1・2級建築施工管理技士 ◎月252,000～302,000円	フル 1人
土木施工管理技術者(正社員) 1・2級土木施工管理技士 ◎月252,000～302,000円	フル 1人
(有)頓原ランドリー 72-0036	
衣類クリーニングの仕上げ・受付 普通自動車運転免許 ◎時980円	パート 1人
JA全農Aコープ(株)Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくりまたは補充・レジ等 ◎時962円	パート 2人
JA全農Aコープ(株)Aコープきじま・あかな店 76-2319	
店舗業務 (青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 3人
株式会社ボウストフル・ファーマーミセスロビンフッド 76-9277	
ホール係、調理補助 ◎時1,000円～	パート 1人
飯南町地域づくり協同組合 72-0097	
農業・製造業・サービス業等 普通運転免許(AT限定可) ◎月166,000～220,000円	フル 2人



ごみの分別に気をつけましょう

いつも大変な分別にご協力頂きありがとうございます

- ①資源ごみになる「食べ物・飲み物が入っていたビン・カン」はきれいに洗って、フタを外して出しましょう。
- ②飲み物の入っていたカンは、なるべく資源ごみとして出しましょう。
- ③指定袋には必ず名前を書きましょう。
- ④収集当日の8時30分までにしましょう。

詳しいごみの出し方は、「ごみ分別冊子」または下記をご確認ください。
(いいしクリーンセンターホームページにもあります)

問合せ いいしクリーンセンター ☎72-9217
住民課 ☎76-2213

LINEで簡単に検索できます

ごみの分別は複雑ですが、出し方に迷ったときに町公式LINEで分別方法を確認することができます。ごみの捨て方が分からない時に活用してください。

ご利用には、町公式LINEの登録が必要です。



公式LINEの登録はこちらから



上記「ごみの出し方 分別Q&A」から利用できます

ごみ収集不可理由集計表(R6)

収集できない理由	件数
氏名の記載なし	103
直接持ち込みが必要	25
袋の間違い	8
ごみの出し方の間違い	550
ごみ袋を2重にしている	13
容量を超えている	21
生ごみの水切不十分	1
その他	20
合計	741



手当額の改定

児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当 令和7年4月～

児童扶養手当

●受給資格

父母の離婚などにより父(母)と生計をともにしていない児童(18歳未満)の母(父)、または父(母)が身体などに重度の障がいがある児童の母(父)あるいは父母にかわってその児童を養育している方に対し、児童の健やかな成長を願って支給される手当です。
※平成26年12月1日より公的年金を受給している父母または養育者も児童扶養手当の対象となりました。
※父(母)または養育者が日本国内に住所を有しない場合は、手当は支給されません。

特別障害者手当

●受給資格

身体または精神に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別な介護を必要とする20歳以上の人。
※対象者が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。
・社会福祉施設等に入所している人
・病院に継続して3カ月を超えて入院している人
※原爆介護手当を受給している人には、特別障害者手当を調整して支給します。

障害児福祉手当

●受給資格

身体または精神に著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別な介護を必要とする20歳未満の児童。
※対象児童が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。
・障がい事由とする公的年金を受けることができる場合
・児童福祉施設等に入所している場合

特別児童扶養手当

●受給資格

身体・知的・精神に一定の障がいがある20歳未満の児童を養育している父母または養育者。
※対象児童が次の事項に該当する場合は、手当は支給されません。
・障がい事由とする公的年金を受けることができる場合
・児童福祉施設等に入所している場合

今回紹介した手当制度の受給資格には、該当する障がいの程度に基準があり、所得制限等が定められています。
受給資格に該当すると思われる場合は、申請される前に一度ご相談ください。

問合せ 福祉事務所 ☎72-1773



クイズの答え・解説

① [由來八幡宮 狛犬(頓原)]

境内にある随神門の内部に納められている狛犬。全国的にも珍しい形で、彩色も施されています。

② [程原入道の墓]

谷地区(井戸谷)に伝わる平家落人伝説。平家の奥方「遊那御前」や、その子「程原入道」にゆかりの場所が今も残っています。

③ [吉岡長太郎フィルム]

大正から昭和初期にかけ、吉岡長太郎さんが生涯をかけて飯南町を映像に残した記録映像。

④ [力猿]

明治時代、山を削って道を作る際に落石が治まらないため、地元住民が明眼寺(八神)から猿に似た像をもらい受け、岩間に設置。すると落石は止まり、無事に道路が完成したと言われています。(写真は2代目の石製力猿)

⑤ [古レール]

旧国鉄バス赤名駅舎の支柱に使用されているのは、明治にかけて輸入された鉄道レール。ドイツ「クルツ社」、アメリカ「カーネギー社」など刻印も読みとれます。

⑥ [祇園山城跡(頓原)]

戦国時代の要衝であった山城。山頂から四方を見渡せる視界の良さから、毛利氏・尼子氏の決戦の際には拠点の一つとしたとされます。

⑦ [烏田権兵衛の碑(上来島)]

戦国時代、主君への忠義を貫き、毛利元就の大軍に戦いを挑んだ、尼子方忠義の士「烏田権兵衛」を称えた碑。

⑧ [下山土偶]

志津見ダム建設予定地内で発掘された縄文時代の土偶。手足を曲げてポーズをとっている特殊な形で、東北地方から運び込まれたと考えられています。

⑨ [銀山街道 道しるべ]

石見銀山から尾道まで銀を搬出した「銀山街道」。赤名地区は現在も、銀山街道の面影を残しています。銀山街道と穴道尾道街道が交差する地点には、道しるべの石柱が残っています。

⑩ [水間氏塚(頓原)]

子どもの夜尿症や女性特有の病気にご利益があると伝えられています。

⑪ [築立暗渠(頓原)]

頓原から吹ヶ峠への道には、明治時代に造られた道路の名残が。中でも美しいのが、外国人技師の設計によるといわれ、明治20年頃に造られた「ツキタテ」と呼ばれる石造りの橋です。

⑫ [八幡三神像]

鎌倉時代、赤穴八幡宮へ奉納された三体の神像。京都を中心に活躍した仏師による作であることや、奉納の経緯などが明確に伝えられている貴重な事例。また、中央で活躍した仏師の神像が地方に残ることはまれであり、国指定文化財となっています。

手当の額(月額)

児童扶養手当	全部支給	46,690円
	一部支給	11,010円～46,680円
	児童2人以上の加算額	5,520円～11,020円
特別障害者手当		29,590円
障害児福祉手当		16,100円
特別児童扶養手当	1級	56,800円
	2級	37,830円

今日の人権標語

令和6年度「家族でつくる人権標語」優秀作品から

「それいいね」
みとめ合う声 重ねよう

来島小学校 6年 岡田 颯士さん
家族名 絢子さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
明るいまちづくりをめざしましょう。

俳句

琴峯華句会 四月の作品から

点々と灯り差すよにこぶし咲く
桜咲くネールの色は薄ピンク
土喜々とされるがままや畑を打つ
掘り返す土の呼吸や春日向
長寿なる父母春を賜りぬ
辛夷咲く先人偲ぶ峽暮らし
玄関に聖書説く人雪解霽

田部智津子
土池 博子
朽木 豊子
松平富美子
八嶋 敏江
山崎智恵美
八嶋 昭男



●6月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(土) 10日(火)
赤 名	20日(金) 25日(水)
来 島	12日(木) 18日(水)

〔クリーン株〕☎72-1401(頓原地域)
〔クリーン株〕☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を
必ずお守りください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市
飯南町事務組合
ホームページ



●6月のごみ収集日

収集地区		陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類 収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類 収集日	資源物 収集日
頓原	町区、敷波(古城・稲荷・田畝下)	9日(月)	23日(月)	18日(水)
	都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田畝西・田畝東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・オ谷1・オ谷2)、志津見、角井	10日(火)	24日(火)	
	川東、川西(南)	11日(水)	25日(水)	
	赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区	2日(月)	16日(月)	
赤来	上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島	3日(火)	17日(火)	25日(水)
	上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	4日(水)	18日(水)	

〔いいしクリーンセンター〕☎72-9217

森のたより

(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

森林セラピー通信

春の安全祈願祭&
飯南町森林セラピーガイドの会総会

4月19日(土)に飯南町ふるさとの森の安全祈願祭を行いました。ガイドの会会長からの寄贈で、大神山神社(小田)・金屋子神社(小田)のしめ縄も架け替えられ、よい神事となりました。

その後は、ガイドの会総会を行い、令和6年度の事業報告と令和7年度の事業計画について話し合いました。

午後からは春の森を散策。グリーンシーズンに多くの方に飯南町の森の癒しをお届けできるよう、森の様子をガイドの皆さんと確認してきました。4月中旬はまだ花の少ない時期でしたが、森が変化していく様子をまたここで、ご報告させていただきます。



こんにちは中山間地域研究センターです。

農林大学校林業科に、
新入生11名が入学しました

●中山間地域研究センター ☎76-2025

<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県立農林大学校は、次代の島根県の農林業をリードする農業者及び林業技術者の養成を教育目的としており、林業科では実習重視のカリキュラムにより、林業事業体の即戦力となる人材を養成しています。

農林大学校林業科(飯南校)は上来島にある中山間地域研究センター内に併設されており、この3月には21名の学生が卒業し、県内外の林業事業体へ就職しました。

また、4月10日(木)には、大田市にある農林大学校本校で入学式が行われ、林業科は11名の新入生を迎え入れました。

林業科2年生13名、早期養成コース(1年課程)2名の総勢26名の学生が、この飯南町で林業に関する知識と技術の習得に励んでいます。

春の山野草が続々と...

突然ですが、クイズです。これは、何の花でしょう?

正解は...クロモジです!

淡い黄緑色で、羽根突きの羽根に似た可愛い形ですね。諸説ありますが、「誠実で控えめ」という花言葉なんだそうです。派手な植物ではないですが、私の推し植物の紹介でした!



森林セラピーロードは、森の中にお邪魔しているんだなあ〜と全身で感じる事ができる場所です。

ご挨拶が遅くなりましたが、今月号から森のたよりコーナーを担当します、飯南町観光協会の大上です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



本校での入学式

地域行事への参加などを通して、皆様方と接する機会もあるかと思います。その際は声をおかけください。よろしくお願いします。

問合せ 島根県立農林大学校 林業科
☎76-2100

広報4月号でお知らせした「養老孟司先生の講演会」は、諸般の事情により中止となりました。

2025
6

まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 ☆ 文化・体育 ◆ その他

1 日	◆ 飯南町防災訓練
2 月	◆ 固定資産税納期限・国民健康保険料納期限 後期高齢者医療保険料納期限
3 火	📖 来島小授業公開日
4 水	☆ 志々グラウンドゴルフ大会(さくら広場) 📖 中学校雲南市飯南町奥出雲町ブロック大会(野球・バレー)
5 木	☆ 赤名湿地帯観察会
6 金	
7 土	☆ 赤名グラウンドゴルフ大会(赤名小学校庭) 📖 鳥根県中学校吹奏楽祭(出雲市民会館)
8 日	◆ ポピー祭(東三瓶フラワーバレー)
9 月	
10 火	◆ 行政相談(役場本庁舎) 📖 中学校雲南飯南に多ブロック大会(陸上)
11 水	+ オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
12 木	+ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター) + 健康にいい～にゃん週間(～18日) 📖 赤名小授業公開日
13 金	
14 土	☆ ものづくり教室(赤名改善センター)
15 日	◆ しまね家庭の日 ☆ 泥落とし神楽共演大会(谷体育館) ◆ 飯南町消防団員部隊訓練(赤名山村広場)
16 月	
17 火	+ 住民健診(谷体育館) + オレンジカフェ(赤名 福島邸)
18 水	📖 頓原中学校区小中合同音楽会(頓原中体育館) + 住民健診(小田体育館)
19 木	📖 赤来中学校区小中合同音楽会(赤来中体育館) + 住民健診(赤名改善センター)
20 金	+ 住民健診(赤名改善センター)
21 土	☆ しば餅づくり(来島交流センター)
22 日	
23 月	+ 住民健診(保健福祉センター)
24 火	+ 住民健診(保健福祉センター)
25 水	+ 住民健診(保健福祉センター)
26 木	
27 金	◆ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制 ◆ ホタル観賞会(ふるさと回想館) ☆ Halfナイトウォークラリー(さつき会館) + オレンジカフェ(つがが工房)
28 土	+ オレンジカフェ(上赤名会館)
29 日	
30 月	◆ 固定資産税納期限・国民健康保険料納期限 後期高齢者医療保険料納期限

〈毎週火・水・金曜日〉 + ほっと。Café(来島保健センター)

町の人口 4,296人(前月比+45人) 世帯数1,980戸 R7.5.1 現在



「家族が何よりも大切」という奥野さん。子どもの成長は一瞬でも見逃したくないと言います。休日は子どもと公園で遊ぶのが定番。現役自衛隊員の奥様と力を合わせ、子育てに奮闘中です。

夏は川に飛び込み、野原を自由に駆けまわる。そんなのびのびとした幼少期を過ごした奥野泰輔さん(27歳)。現在は1児の父となり、家庭と仕事の両立に励んでいます。

「都会は公園に行ってもボール遊びが禁止され、走りまわることも制限が

「ルーツ いいなん」 46

このまちに住んでいようと、なかろうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

飯南を離れて見えてきたこと

ある。飯南は子育てするのに良い環境だと、親になって初めて感じました」と故郷での暮らしを思い返します。

現在、奥野さんは土木工事に勤務し、地盤崩壊を防ぐための基礎施工に携わっています。小さなミスが重大事故につながる現場でもあり、仕事では気が抜けないと言います。

大阪・関西万博会場をはじめ、北陸新幹線の橋梁、大型商業施設など、施工を手掛けた建造物は多数。「自分の関わった仕事が生かされて残り、大勢の人が利用する姿を目にするとうれしい。完成した施設に家族と出かけることもあります」

と奥野さん。

都市開発に携わり、新たなまちの魅力を作り出す仕事をしているからこそ、「飯南町は今の環境を、いつまでも守り続けてほしい」と奥野さんは話します。

「何にもないまちだと思っ人もいるけれど、それが落ち着くし、だからこそ見えてくる良さがたくさんある。星空がきれいで、水も空気もおいしい。おじいちゃんとおばあちゃんが作るお米やお野菜は、すごくおいしいと奥さんの親戚からも評判なんです」とうれしそうに話してくれました。



おくの たいすけ
奥野 泰輔

飯南町小田出身。飯南高卒業後、自衛隊に入隊。その後土木工事に転職し、関西地方を中心に各地の建設工事に携わる。野球部だったこともあり、現在も趣味は野球観戦。(兵庫県在住)

今日の表紙

森の案内人の会に所属する大谷善啓さん(角井)。飯南町観光協会主催の「春の大万木山トレッキング」で、山に自生する山野草を説明しています。

5月10日に開催したツアーには町内外から21人が参加し、春に見ごろを迎える数々の植物や、新緑の美しい森の中での登山を楽しみました。



飯南町公式SNS

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか



マチイロ